

スクール
School

ライブラリー
Library

ニュース
News

#08



スクール = 学校
school = 学校
ライブラリー = 図書館
library = 図書館
ニュース = 情報・お知らせ
news = 情報・お知らせ

「としょかんだより」のことだよ!

ねん がつ にちはっこう
2025年11月17日発行

おだかしようがっこう としょかん
小高小学校図書館

こんしゅう かていどくしょ

今週は、家庭読書にチャレンジ!!

11/17(月)から11/23(日)までの1週間は、家庭学習強化週間です。

その中に、「家庭読書(親子読書)にチャレンジ」もあります。

家庭読書(親子読書)のやり方

●テレビやゲームを消して、家族(全員でなくてかまいません)と一緒に本を読みます。

*できれば図鑑やめいろの本などではなく、文字を読む本にしましょう。

*また、家庭読書は音読の宿題とは別なので、国語の教科書以外の本にしましょう。

●同じ本をみんなで読んでもかまいませんし、それぞれが好きな本を読んでもかまいません。

*子どもが大人に読んであげるのも、おもしろいかもしれません。

●読み終わったら(もしくは決めた時間が来たら)、一緒に読んでいた人と感想を話し合ってみましょう。

●最後に読んだ本と感想を記録しておきます。

ポイント

さいご よほん かんそう きろく なや おお
最後の「読んだ本と感想を記録」に悩んでいる人が多いよう
なので、ここでちょっとだけ書き方のポイントを紹介します。

① 感想とは、本を読んで「感じたこと」「思ったこと」である

なので、「つまらなかった」でもOK! 「思ったこと」なので、りっぱな「感想」です。

逆に「これは○○というお話です」だけだと「紹介」。「思ったこと」ではないので注意!

② 感想には、「なぜそう感じたか」や「どこでそう思ったか」も書くべし

ただ、「つまらなかった」だけではなく、「主人公のやっていることがよく分からないから、つまらなかった」など、そう感じた「理由」も書いてあると、かっこいい文章になります。

かていどくしょ しょうかい

みんなの家庭読書を紹介します。

ぜんかい かていがくしゅうきょう かしゅうかん

みんなが前回の家庭学習強化週間でチャレンジした
「家庭読書」からステキなものをピックアップして紹介。

どのように 読んだか	例)お父さんに読んでもらった／お母さんに読んであげた／同じ本と一緒に読んだ／それぞれに読んだなど お母さんと言いたい。
読んだ 本の名前	子ども じこかいくのバス 大人(母)※差し支えなければお子さんとの続柄をご記入ください。
感想	子ども 本当にどこかにいって おもしろかった (おすすめ度 ★★★) 大人 ふしきりぬいバスに乗って行きたい所へ行けたけど、最後にはケンカしたお母さんの手にやがってきてよかったです。
年 番	ねん ばん なまえ 名前

レルム！ ポイント

① 短い文章でまとまっている。

「いっぱい書かなきゃ！」なんて
思わなくていいんです。
こんな風に、ひとことでOK!

② 「理由」が書いてある。

「おもしろかったです」「へだと思
いました」だけでなく、ちゃんと理由も
書いてあるのがステキ！

どのように 読んだか	例)お父さんに読んでもらった／お母さんに読んであげた／同じ本と一緒に読んだ／それぞれに読んだなど それぞれの本をいよいよ読んだ。
読んだ 本の名前	子ども 一円大王さま 大人(母)※差し支えなければお子さんとの続柄をご記入ください。 おにたのぼうし
感想	子ども すべてのお金は、一円のあつまりで できているから、一円はとても大じ たと思いました。 (おすすめ度 ★★★) 大人 「人間、ておかしいな。おにたのぼうしで、さめているんだから。みににも、いろいろあるのには。人間も、いろいろいろみたいに。」 むきわらばうしてのをかいて、このように考るおにたのやさしさにかんどうしました。
年 番	ねん ばん なまえ 名前

ひと
こんな人もいたよ！

わるいことをしたらじごくにつれて
いかれるからわるいことをしない。

どちらも、短い文章で「思ったこと」を書いていてステキです。

次は「どこを読んでそう思ったか」まで書くと、もっとステキになるはず！

わたしもつきをあらってみたい

おとうとが、よろこんでくれて、よかったです。

かあ お母さんだけでなく、弟にも読んであげたそうです。
した 下のきょうだいに読んであげるのもいいですね！